

日吉台中学校が育てたい生徒像

校 長 続橋 正寿

日吉台中学校が目指す生徒の将来像は「社会に貢献する一員として、自分らしさを発揮し、生きがいと誇りをもって、幸せに生きる人」です。この実現のために、中学校3年間、生徒に次のことを特に意識させていきます。

学校教育目標「共に生きる」の達成を目指して
「気づき考える」「自分で決める」「進んで行動する」
そのために「失敗を恐れず挑戦し続ける」

日吉台中の生徒は、大人の言うことを素直に聞いて、期待に応えようと頑張っています。素晴らしいことです。さらに成長するためには、これに加えて、人の意見を参考にしながら自分自身の考えをもち、志や目標、やりたいことを自分で決めることも必要です。

次に、その夢や目標に向かって、失敗を恐れず、勇気をもって挑戦し続ける人であってほしいと思います。頑張っているにもかかわらず結果につながらないこともあります。たとえ上手くいかなくても、その原因を考え、工夫を繰り返すなど、努力を続けていけば、その過程で多くのことが得られ、それが人を成長させるのだということを伝えながら、励ましたり、支援したりしていきます。

また、自分の良いところも悪いところも、すべて含めて自分を受け容れられる人、つまり自己肯定感の高い人を育てます。人は得意なこと、苦手なことが必ずあります。すべてにおいて完璧な人など、この世にはいません。できないことで下を向くのではなく、できることで前を向くのです。つまり得意なことで苦手なことを補うということです。また、人は、一人ひとり気質（性格）が違います。それが個性とも言えます。その個性を使う場面や出し方を間違えると短所に、適切に発揮できれば長所となります。例えば、私は非常にせっかちです。この性格を人との関係で出してしまうと、相手のペースを乱すことが多くなり、人と仲良くできません。しかし、仕事の場面で、やらなければならないことをさっさと済ませるといように使えば、あの人は仕事が早いと評価されることとなります。大切なことは、人と比べてできないことを嘆くのではなく、今、自分にできることを考え、自分の力を活かせる場面や出し方を考えて、精一杯生きることです。結果それが、その人らしさとなるはずで

一人ひとりが自分らしさを発揮し、自分を大切にできれば、他の人も同じようにその人自身を大切にしていることが理解できます。他者を認め、助け合いながら生きていけるようになります。どんなに優秀な資質・能力をもっていても、この点が欠けると社会では、評価されません。これからますます重要度が増すことになる「共生社会」の担い手を育てます。

保護者の皆様はいかがですか。ご家族でも話題にさせていただき、お口添えいただければ幸いです。

最後になりましたが、この1年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。



1年

3月の行事

この一年間は、新型コロナウイルス感染症による感染予防の観点から、授業や行事、部活動といった活動が制限されることが多くありましたが、生徒たちはその中でも今できることを工夫し、前向きに活動することができています。そのような状況の中ですが、3月は球技大会やまちの先生、百人一首大会を実施することができました。球技大会では、天候にも恵まれ、クラスみんなで協力し、ドッジボールを楽しむ姿がありました。またクラス関係なく、応援する姿も見られ、学年としての団結力が強まりました。



↑ 球技大会の様子



↑ 講話のあと、実際に左官の壁塗りを体験

百人一首大会は残念ながら、体育館で畳を利用して行うことはかなわず、教室開催となりましたが、12月から練習に取り組んできた成果を発揮することができました。

仲が良く、何事にも一生懸命に取り組むことのできるクラスばかりでした。いよいよ2年生です。新しいステージでも「一人ひとりが主役」として活躍してくれることを期待しています。

まちの先生では、地域の方から働くことについて多くのことを教えていただきました。「もっと知りたくなりました」「英語や多国語を勉強することがこんな場面で役立つことを知りました」「将来はアスリートを支える仕事に就きたいと思っているので、このようなお話を聞いてうれしかったです」「学んだことは絶対無駄にならないという言葉がとても印象に残りました」など働くことについて学ぶ貴重な機会となりました。

2年

そして最上級生へ…

3月9日、赤学年の生徒たちが日吉台中学校を巣立っていきました。最上級生として、次に学校を支えていくバトンを受け取った青学年の生徒たち。「目の前にある“できること”に精一杯力を注ぎ、前を向いて進もう！」を合い言葉にしてここまでの道のりを歩んできました。2ヶ月遅くスタートした中学校生活は、昼食時のおしゃべり、宿泊行事や合唱コンクール等、体験できないことも多々ありました。が、確実に時は流れ、青学年の生徒たちは例年より異なる形ではあっても、少しずつ経験を重ね、いよいよ最上級生になります。

2月の学活で、どんな最上級生になりたいか、考える時間をもちました。「後輩に頼られる先輩でありたい」「言葉より行動で大切なことを伝えられる先輩になりたい」「先輩たちから引き継いだものを後輩たちにちゃんと伝える役割を果たしたい」「次年度こそ、マスクなしでいろいろなことにチャレンジして伸び伸び過ごしたい」「卒業するとき、後輩たちから別れを惜しまれる学年になりたい」…一人ひとりに様々な想いが生まれているようです。



↑ 球技大会でのひとコマ

最後の一年間、青学年の最終目標、「学校のために動ける学年になること」を意識しつつ、学年の仲間と共にどんな先輩に成長していってくれるか、楽しみにしています。

↓まちの先生「保育士コース」



↓みんなでそろって！



3年

巣立ち！

3月9日に赤学年の生徒343人が無事に日吉台中学校を巣立っていきました。当日は天候にも恵まれ、多くの保護者の方に参列していただき温かい卒業式を実施することが出来ました。会場準備においては後輩たちが丁寧に立派な式場を作ってくれました。赤学年代表としてお礼を言わせてください。



『ありがとうございました！』

本当であれば2年生には式場で、1年生には歓送で先輩たちの姿を見てもらいたかったのですがそれがかなわなかったことが心残りです。卒業生合唱に関しては新型コロナウイルス感染症予防のことを考慮し最後まで検討してきましたが、合唱コンクールが中止であったこともあり、せめて卒業式では思い出に残る合唱をさせたいと思い、出来る限りの予防策をおこなったうえで『あなたへ』『旅立ちの日に』の2曲を歌うことが出来ました。歴史ある日吉台中学校の看板を次の代へ引継ぎ、新しいステージへ旅立っていった卒業生たちの活躍を赤学年職員全員で応援しています。



離任式

3/25は、修了式と離任式そして1・2年生にとっては今年度最後の学活となります。先日「離任式のお知らせ」で紹介した先生方と今日はお別れの日になります。日吉台中学校のために、力を尽くされた先生方に感謝の気持ちをもって式に臨んでください。4月8日にも8名の先生方の離任式を行う予定です。



春休み、GIGA 端末を持って帰ります



本日、授業で使用している chromebook を 1,2 年生全員が持ち帰りました。春休み中にご家庭で使用される際の注意事項について、「保護者用」と「生徒用」の2種類のプリントを配布いたしましたので、ご確認ください。一人ひとりが安全にそして健全にネット社会とのつながりをもてるようご家庭でもご協力をお願いいたします。また、破損や紛失にも十分にご注意ください。【4/7 始業式の日持参するようお願いいたします。】

4月7日（木）の予定 着任式 始業式 入学式（標準服）

- 新クラス発表（名簿配布） 8:15～8:30
 - 新クラスの教室で着席 8:35
- （来年度は1年生が4階、2年生は3階、3年生が2階の一部と新校舎になります）
- 学活（担任による出欠席確認 本日の予定） 8:35～8:45
 - 着任式 8:55～9:10
 - 始業式 9:10～9:30
 - 学活 9:30～10:00
 - 完全下校 10:15（入学式準備担当、在校生代表生徒以外）
-
- 入学式 1:00～1:50（受付は12:00から）

4月8日（金）の予定 離任式 特活2時間（標準服）

生徒登校・出席確認 8:35

●当日の動き

8:35～8:45 朝学活 朝学活終了後、代表生徒・表彰生徒は図書室。

9:00～10:00 離任式

次第 開式のことば
離任職員紹介
離任職員挨拶
お別れのことば
花束贈呈
閉式のことば

※2時間目残りの時間は各クラス特活

●3,4校時の特活で、教科書を配付します。

4校時終了 12:25

帰り学活終了 12:30

完全下校 12:45